

非言語による 映像表現に挑戦しよう！

ねらい

制作者としての視点（リテラシー）を身につけながら、言語表現と非言語表現の特性を理解し表現力を高めよう！

活動の流れ

時候の挨拶を題材とした映像制作体験。
タブレットを活用して映像の撮影・編集に挑戦します。

※使用アプリ



または

キャンバ Canva

練習してみよう！

1-2 コマ

映像編集アプリを使ってみましょう。
撮影に必要な構図の作り方についても考えてみます。

映像制作に挑戦しよう！

※ゲスト講師の授業

2 コマ

「時候の挨拶」を題材に、協働作業で1つの映像を制作します。

映像表現の特性 映像表現の特性について学びます。

撮影前の構成 時候の挨拶を読み解いて、どんな映像で季節の移ろいを表現するか、撮影前に構成を考えます。

撮影実践

映像の編集 構成についてももう一度検討したら、映像の編集。

全体シェア 作品をみんなで鑑賞。アドバイスをもらいます。

映像を完成させよう！

1 コマ

プロからのアドバイスを活かして、映像を完成させていきます。
テロップ（文字）や効果も入れてみましょう。



教員が使える
事前学習教材

アプリの操作方法・構図の作り方などの基本教材が活用できます。



映像制作の
プロから学びます

プロの視点から映像表現の特性・映像編集のポイントを学びます。

プログラム開発協力

映画監督
Film Educator
山崎達聖氏



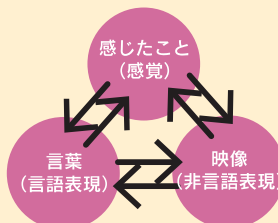
教育課程と
つなげる

映像で「まとめ・表現」

「まとめ・表現」の方法のひとつとして、映像で伝えるスキルが身につきます。
次のようなシーンでの活用が考えられます。

活用例

- ・本を読んで感じたことを映像で表現する
- ・調べてわかったことや感じたこと、特徴を映像で表現する
（学校紹介や地域紹介など、探究的な学びのまとめなど）



先生向けの
ワークショップも
開催しています！

参加した
先生より

Voice

ひとつのことをテーマに映像を制作する難しさやおもしろさを感じられる！

撮影した映像をどのように見せるか、何を伝えたいかを考えることを意識する体験だった！